

ほのぼの通信 7月号



介護付有料老人ホーム ほのぼの苑西原
 広島市安佐南区西原6丁目14-10
 第86号 電話(082)850-1201 令和6年7月発行

七夕祭り

7月3日に七夕祭を開催しました。スタッフが七夕の由来を話し、皆で歌を歌い、ポーリングで点数を競いました。おやつは食堂で二手に分かれて、昔懐かし一銭焼きを焼き、召し上がっていただきました。

食中毒予防週間について
 6月1日から9月30日までが「広島県夏の食中毒予防期間」となります。食中毒の主な原因は「細菌」と「ウイルス」です。細菌が原因となる食中毒は夏場に多く発生します。食中毒を引き起こす細菌の多くは、室温(約20℃)で活発に増殖し始め、人間や動物の体温ぐらいの温度で増殖のスピードが最も速くなります。細菌の多くは湿気を好むため、気温が高くなり始め、湿度も高くなる梅雨時には、細菌による食中毒が増えます。
 食中毒予防には 食中毒の原因菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」

神楽観賞会



6月は安野神楽団の方をお招きして神楽の観賞会を開催しました。―――演目は「恵比寿」―――
 鯛を釣り上げる姿に皆様自ずと拍手が・・・
 神楽を初めて見たよ、楽しかった・迫力があってすごく良かったと話されていました。
 おやつは6月に咲く花「紫陽花」に見立てた3色ゼリー
 キラキラと輝く様が雨に濡れた紫陽花の様でした。



5月

お誕生日おめでとうございます

レクリエーション(棒渡しゲーム・ストレッチ体操)

おやつ時間(バイキング)

6月は6種類のパンとコーヒー&ミルクゼリー
 人気はあんぱんとクロワッサン。どれにしようかと選ぶのも楽しみのひとつ。

夏の熱中症予防
 高齢者は体温を調節する機能が低下しており、体に熱がたまりやすく放熱しにくいです。暑さやのどの渇きを感じにくいこと・成人に比べて2割ほど体内の水分量が少ないことで水分の摂取が少なくなり、熱中症にかかりやすくなります。熱中症の予防にはこまめな水分・塩分の補給が必要です。当苑では、起床後・就寝前・食事・体操後・入浴前後の水分補給の他に、梅雨時期から麦茶に塩・砂糖・レモン汁を加えたお茶をゼリー状に飲みやすくして、召し上がっていただいています。